

小石川マルシェ 出店希望者の皆様へ

(小石川マルシェ出店要項)



2017年9月
小石川マルシェ実行委員会

はじめに

小石川マルシェに関心を持っていただき、ありがとうございます。

私たち実行委員会は、単に商売の場とするだけでなく、**大好きな小石川を元気にすること**を大きな目標に、このイベントを主催しています。そのため、実行委員会のスタッフはチラシ配りや備品の調達、テントの輸送・設営などの裏方をみなボランティアで担っています。

出店者の皆さんは、もちろんマルシェの場でご商売をされる事業者であるわけですが、同時に、にぎやかな小石川を演出するイベントのキャストであり、短い時間ながら共に小石川のまちを盛り上げる仲間です。**「自分のブースさえ売ればよい」「売れさえすれば何を持ち込んでもよい」というのではなく、マルシェのコンセプトに共感でき、利益を追求しながらもパブリック（社会）への役割を果たす気持ちを忘れない、**そういったマインドの出店者の皆さんにぜひ参画いただきたいと私たちは考えています。

小石川マルシェ4つの目標

- ①お客様や他の出店者とのコミュニケーションにより、出店者や地元商店が「新たな顧客ニーズ」や「売れる品物」、「売れる仕組み」について気付きを得る。
- ②マルシェを新商品のトライアルの場として活用する。
- ③小石川に由来した材料等を使用して新たな小石川名物を作成する。
- ④小石川の外の出店者から地元商店が学び、地元に新しい品物・サービスを展開する。

まずは、本資料を熟読のうえ、ご応募いただけると幸いです。

私たち実行委員会は責任をもって全力で環境を整備し、盛り上げてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



小石川マルシェとは？

マルシェの語源

マルシェとは「市場」という意味のフランス語です。ヨーロッパで休日に日用品を販売する市をイメージして、本イベントを「小石川マルシェ」と命名しました。

なぜ小石川で「市場」を開催するのか？

私たちは、まず小石川の街を分析し、つづいて街を元気にする方策を時間をかけて検討しました。
その結果次のようにまとめられました。

- 小石川のベースは住宅地。住まうことを基本に考える。
→非日常ではなく日常生活を豊かにする商店街。
- 文京区の「顔」「玄関」としての賑わいは求められるが、決して渋谷や池袋のような雑然とした賑わいではなく、住宅地の良さである「顔が見える人間関係」は維持されるべき。
- 同じ住宅地でも高級住宅地とは異なり、上質（かといって豪華である必要はない）なものが求められている。



2つのキャッチフレーズ

『ちょっといい普段』

『文京の玄関』

この、『ちょっといい普段』を実現させ、にぎわいを生み出すイベントとして企画されたのが小石川マルシェなのです。

小石川マルシェの目指すもの

上記の検討経緯から明らかなように、小石川マルシェは単なる販売所ではありません。マルシェを舞台に様々な人々の交流が生まれ、賑わいも生まれ、小石川の活性化のきっかけになる。そのような**活性化の場**となるイベントを私たちは目指しています。



ヨーロッパの都市では、休日になると広場で大小さまざまな市がたちます。



小石川活性化研究会（小石川マルシェ実行委員会の母体組織）での検討の様子



将来の小石川はどうなっていて欲しいか…というテーマでアイデアを出し合いました。



出店条件および注意事項

(1) マルシェのコンセプトに合う商品・サービスをご用意ください。

小石川マルシェは『**ちょっといい普段**』というコンセプトを実現させ、小石川を元気にすることが大きな目標です。品物を漫然と売るイベントではありません。

したがって、以下のガイドラインを熟読の上、コンセプトに適合するよう、出品する商品をご検討ください。

マルシェ出店のガイドライン

●原則として、下記①～③の全てを満たすものをご出品ください。

必須① お客様に新鮮な感動を呼び起こすもの

「小石川にない珍しい品物」または「見かける品物だが売り方やスタイルが新しいもの」または「本物の良さを気付かせてくれる品物」を出品ください。

【たとえば…】

- ・産地直送の新鮮野菜を売り、試食もしてもらって、旬のものの本当のおいしさを伝える。
- ・自家製のパンや、自前の工房で製作した雑貨を売る。
- ・食べやすい少量パックにし、おしゃれな包装をして販売する。
- ・お客様の似顔絵をその場で描いて販売する。

必須② 自信を持っておすすめできるもの

お客様にその品物の良さをたっぷり語れるような、こだわりの逸品をご用意下さい。

必須③ 普段使えるもの

小石川マルシェのコンセプトは「ちょっといい普段」であり、日常生活を豊かにする品物やサービスを対象としますので、日用品主体での出品をお願いします。特別な日にしか使わないもの（例えば高級アクセサリなど）はお控えください。

●もし可能であれば、小石川を連想させるものをご出品ください。

【たとえば…】

- ・赤ひげ（小石川養生所）を思わせる健康グッズを販売する。
- ・今までになかった「小石川みやげ」となりそうなお菓子を新たに開発して販売する。

●値段の高い／安いについては、常識的な範囲であれば特に問いません。

【ご注意】ガイドライン等、マルシェのコンセプトに適合しないと判断される場合、ご出店をお断りさせていただきます。

(2) 食品の販売については、以下の項目をお守りください。

■生肉、生魚、生の乳製品の販売、またそれらを生のまま用いた調理品の販売はできません。

例： ・牛乳を用いてのカフェオレの販売 → 不可
・豆乳を用いてのカフェオレの販売 → 可能

■会場内での食べ物の盛り付けやカット、調理はできません。食べ物の調理品については事前に個別包装してください。ただし焼き栗、焼き芋、綿あめに関してはその場調理が可能であると同時に個別包装は必要ありません。また、飲物については会場での作成、グラス等への小分けが可能です。

例： ・会場において鍋に保管したカレーを容器に盛り付ける → 不可
・会場において果物をカットしてカットフルーツを作成 → 不可
・会場において鉄板で焼きそばを作成 → 不可
・会場において綿あめ機で綿あめを作成 → 可能
・会場においてビールサーバーからビールを容器に小分けして販売 → 可能
・会場においてコーヒーを抽出して容器に小分けして販売 → 可能
・会場においてカクテルを作成し、容器に小分けして販売 → 可能

■要冷蔵保管が必須の品物を販売する場合は温度管理に特にご留意いただき、クーラボックスを使用するなど保管をお願い致します。

■カセットコンロ・プロパンガス（LP ガス）・炭等の持ち込みは禁止します。また、クッキングカーの持ち込みも禁止します。

発電機についてはカセットガス式（ホンダのエネポ等）に限り持ち込み・使用可能です。（ガソリン式、低圧LP ガス式（プロパンガス式）は不可）

なお、源覚寺会場設置の水道設備は使用可能です。

■会場は天候によってはかなり気温が上昇し、また直射日光も差し込みます。保管設備等を各自で適宜ご準備のうえ、適切な温度管理を心がけてください。また、ご自身の調理場で調理をされる時も長時間の作り置きや常温放置はせず、適切な温度管理をお願いします。

■食べ物の調理品（自家製）を出品されるかたは行政の営業許可が必要です。お申込時に営業許可証のコピーを提出してください。（焼き栗、焼き芋、綿あめを除く）

■食べ物の調理品を出品される方は自家製ではない品物を販売していただいても構いません。ただしその場合は必ず自家製の調理品も1品以上出品するようにお願いします。

■食べ物については、必ず以下の表示を行なってください。（焼き栗、焼き芋、綿あめを除く）

名称、消費期限、原材料、アレルギー食材、保存方法、製造者の名前・住所・電話番号

■飲食物を出品する方は、出店確定後に「行事における臨時出店届け」（保健所提出資料）に記入していただきます。

※１：出店確定後の手続きですので、申込時には不要です。

※２：調理品にかぎらず、飲物、加工品（缶詰等）、野菜果物など飲食物を出品する方は全員ご提出いただく必要があります。

※３：全ての出品物について記載する必要があり、記載外のものは出品できません。

■食中毒等の賠償保険について、通常の店舗用の保険では屋外イベントでは適用されない場合があります。ご確認のうえ、適宜イベント用の保険に加入されることをおすすめいたします。保険料は千円台からありますので、詳細は実行委員会へお問い合わせください。（なお、実行委員会は情報提供のみで、保険契約の仲介はいたしません。）

■その他ご不明点はお気軽に実行委員会までお問い合わせ下さい。

行事における臨時出店届け	
平成 年 月 日	
文京区文京保健所長 殿	
出店者住所 氏 名 電 話	
このことについて下部のとおり出店します。	
1 行事名及び行事の期間	
2 行事の主催者及び後援者	
3 行事の目的	
4 臨時出店者の出店場所及び出店期間	
5 主催者の連絡 本区市民の住所を記載します。 平成 年 月 日 主 催 者 姓 氏 名	
6 取扱い品及び取扱方法 取扱食品 取扱方法（材料の解凍、購入場所、保管方法、調理方法等具体的な記入）	
7 本年度の累計出店件数（今回の出店件数を含む） 日	

行事における臨時出店届け
（保健所提出資料）

(3) 商品の販売は店舗ごとの独立採算となります。

小石川マルシェにおける商品販売は店舗ごとの独立採算となります。実行委員会として、商品の買取り、販売代行、補償などは原則として行いません。

(4) 出店料のご負担をお願いします。

小石川マルシェ開催のため必要となるチラシの印刷や看板の作成、備品調達などの共通経費、また、小石川活性化研究会が行う地域活性化施策の経費に充てるため、下記の出店料を頂戴いたします。

$$\text{出店料} = \text{売上高} \times 10\%$$

■出店料はマルシェ当日の閉会后 15:00～16:00 に自己申告いただき、頂戴いたします。

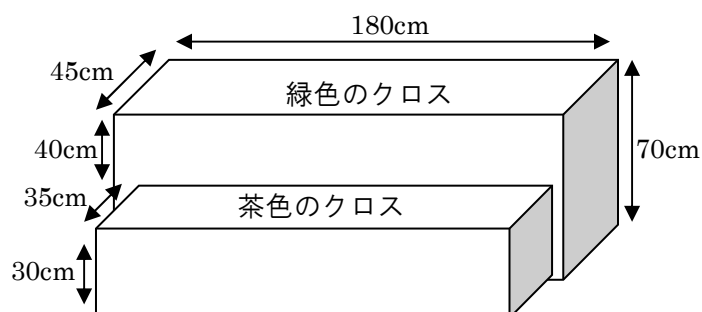
■出店料はマルシェを含む小石川活性化研究会が行う地域活性化施策以外の目的には一切使用しません。

実行委員会の人間が人件費や会議費と称してマルシェの収益から利益を得ることは一切ございません。

(5) 出店ブースのサイズおよび位置について。

出店ブースについては、右記の陳列棚（横幅 180cm）を実行委員会が用意し、原則 1 店舗あたり陳列棚 1 セット（横幅 180cm）を 1 ブースとして使用いただけます。ただし出品内容や出店形態に応じて、ブースの広さは実行委員会にて調整します。緑色のクロスをかけた大きい方の陳列台の下には、在庫など物を置くことが可能です。

出店位置（会場内レイアウト）については、全体のバランスを考慮して実行委員会が決定いたします。会場レイアウトはマルシェ前日までに出店者の皆様へお伝えします。



出店ブースのイメージ

(6) 備品について。

実行委員会が用意するものは以下の通りです。

①テント

②陳列棚（(5)を参照。クロス付き）

※陳列棚に貼るクロスは実行委員会で用意致しますが、貼る作業（設営時）およびはがす作業（撤収時）は出店者の皆様に行っていただきます。

③テントに貼る看板（店舗名を表示）

※実行委員会にて店舗名を表示したものを用意しますが、各自で掲載したい看板（画像など）がございましたらお持ち頂き、自由に掲示ください。

テント（実行委が用意）

看板（実行委が用意）

陳列棚
（実行委が用意）

カゴ・木箱等の小物
（出店者が用意）



(7) 会場について。

■会場は第1会場：源覚寺（こんにやくえんま）と、第2会場：小石川すずらん通り（公道）を車両通行止めにし、2会場で開催する予定です。どちらの会場に出店いただくかについては後日実行委員会より個別にご連絡します。

■搬入は当日の 8:00 から、搬出は 15:00 から可能です。

■車で搬入出も可能ですが、右図の搬入出用駐車場をご利用ください。なお、この駐車場はあくまで搬入出専用でありマルシェ開会中に止め続けることはできません。その場合は近隣のコインパーキングをご利用ください。

■車で搬入出をご希望の方は出店申込票の該当欄にご記載ください。

■警察の道路使用許可がない場合は第1会場（源覚寺）のみでの開催となります。選考結果のご連絡までには確定いたします。

日曜は車両
通行止めの
ため注意

搬入出用
駐車場

一方通行な
ので注意



(8) 告知チラシについて。

■実行委員会では、マルシェの案内チラシ（A4 両面）を作成し、会場の近隣に配布いたします。出店者の皆様の中でお配りいただける方は実行委員会へ必要部数と共にお知らせください。送料は実行委員会負担でお送りします。

■ただしチラシの完成はマルシェ開催日の2週間前前後となります。もしそれ以前に配布していただける方には、チラシのデータをメールにてお送りしますので、皆様にて印刷のうえ配布いただけると幸いです。



チラシのイメージ

(9) その他の注意事項について。

- マルシェの会場は住宅が近接しているため、**音楽を流す場合はごく小さな音量とする必要があります**。ご希望の場合は事前に実行委員会にご相談ください。
- 販売にともない出店者側で生じるゴミ（搬入用のダンボール箱等）はお持ち帰りください。なお、来場者から生じるゴミのゴミ箱は実行委員会で設置します。
- マルシェ終了後の片付けについては、原則ご自身の店舗のみを撤収いただければ結構です。もちろん、お時間があれば結構ですので、全体撤収（テントをたたむなど）のお手伝いをしていただける方は大歓迎です。

マルシェの“おしゃれ”な雰囲気に沿った店づくりにご協力ください。

マルシェを構成するのは商品だけではありません。おしゃれな陳列や店の人との会話など、あらゆる方面から「ちょっといい普段」というコンセプトを実現します。各出店者の皆さまにはマルシェの“おしゃれ”な雰囲気に沿った店づくりをしてください。陳列用の棚は実行委員会が用意します。（前述(5)を参照ください）
下図：マルシェの“おしゃれ”な雰囲気を演出している他地域の例



【参考】小石川マルシェの様子



参考：第1回マルシェ（2011.6.5（日）快晴 来場者数:648人 出店者数：6）

第2回マルシェ（2011.11.13（日）快晴 来場者数:1425人 出店者数：15）

第3回マルシェ（2012.5.13（日）快晴 来場者数:2037人 出店者数：21）

第4回マルシェ（2012.11.11（日）曇のち雨 来場者数:1820人 出店者数：25）

第5回マルシェ（2013.5.12（日）快晴 来場者数:1539人 出店者数：26）

第6回マルシェ（2013.10.27（日）快晴 来場者数:3846人（2会場合算人数） 出店者数：33）

第7回マルシェ（2014.5.11（日）快晴 来場者数:すずらん 3166人 源覚寺 2251人 出店者数:40）

第8回マルシェ（2014.10.26（日）晴時々曇 来場者数:すずらん 3792人 源覚寺 1449人 出店者数:35）

第9回マルシェ（2015.5.10（日）快晴 来場者数:すずらん 3032人 源覚寺 1722人 出店者数:39）

第10回マルシェ（2015.10.25（日）晴 来場者数: 源覚寺 1354人 出店者数:23）

第11回マルシェ（2016.5.8（日）快晴 来場者数:すずらん 2984人 源覚寺 1499人 出店者数:28）

第12回マルシェ（2016.10.16（日）快晴 来場者数未カウント 出店者数:29）

第13回マルシェ（2017.5.14（日）晴 来場者数未カウント 出店者数:38）

申込み方法

- 出店要項（この冊子）を熟読のうえ、別紙の申込書に記入し、募集期間内に実行委員会事務局へお送りください。

●送り先：小石川マルシェ実行委員会事務局

郵送 〒112-0002 東京都文京区小石川 2-23-13 会津屋 内

FAX 03-3816-6879

メール marche@koishikawa.tokyo

●お問合せ先：小石川マルシェ実行委員会事務局

電話 03-3816-1222 （会津屋 杉田幸一郎）

メール marche@koishikawa.tokyo

- 募集期間：2017 年 9 月 18 日（月）～10 月 1 日（日）17 時必着
- 毎回多くの出店のお申し込みを頂戴しておりますが、会場のスペースには限りがあるため、申込書の記入内容をもとに実行委員会にて選考を行います。選考結果については、2017 年 10 月 8 日（日）までに個別にお知らせいたします。
- なお、**出店決定後のキャンセル（出店とりやめ）は、他の出店者や出店希望者の皆様にとって多大な迷惑となります。**真にやむを得ない場合をのぞき、なさらないようお願いいたします。

開催概要

- 日時：2017 年 10 月 22 日（日） 10:00～15:00
- 会場：第 1 会場 ：源覚寺（こんにゃくえんま）境内 東京都文京区小石川 2-23-14
第 2 会場（予定）：小石川すずらん通り（公道） 東京都文京区小石川 2-25-13～11 前
- 主催：小石川マルシェ実行委員会（委員長 丸山ヒトミ）
- 雨天中止
- ただし、小雨や天候の改善が見込まれる場合は開催することがあります。開催の可否については 2017 年 10 月 21 日（土）正午までにホームページ（<http://koishikawa.tokyo/marche/>）にて発表します。
- 当日の流れ：
- 8:00 搬入開始→10:00 販売開始→15:00 終了(出店料支払は 15:00～16:00 まで)→18:00 撤収完了

小石川活性化研究会のご紹介

小石川活性化研究会は、大好きな小石川を元気にすることを目的に、地元事業者や住民などで構成される非営利団体です。小石川マルシェは本研究会の検討の中で生まれ、研究会内部に実行委員会を組織しました。



小石川マルシェの運営を担うボランティアスタッフを募集中！

運営を担うボランティアスタッフ随時募集しています。詳しくは下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先：小石川マルシェ実行委員会

メール marche@koishikawa.tokyo URL <http://koishikawa.tokyo/marche/>

担当：杉田幸一郎（会津屋） 03-3816-1222